

えほんの紹介

『そらまめくんとめだかのこ』

なかや みわ / さく・え 福音館書店

ずーっと雨がふった次の朝、雨がやんで外に出ると、そらまめくんたちのいつもの遊び場は水たまりができていました。そらまめくんたちがそこで遊んでいると、めだかのこが迷いこんできました。迷子になっためだかのこを小川に帰してあげようとそらまめくんたちは知恵をしばります。めだかのこを小川に運ぶのにぴったりのベッドはだれのベッドだったのでしょうか？



おなじみのそらまめくんたちのかわいい絵本です。どのページもそらまめくんたちのゆかいな表情を見てくださいね。

『ねえ、どれがいい？』

ジョン・バーニンガム/さく まつかわ まゆみ/やく 評論社



絵本を開くと、まず「もしもだよ、きみんちのまわりが かわるとしたら、大水と、大雨と、ジャングルと、ねえ、どれがいい？」と聞いてきます。「えーっ!？」と迷っていると、次々と愉快でびっくりするような難問がでてきます。そのうち、「どれなら 食べられる？くものシチュー、かたつむりのおだんご、虫のおかゆ、へびのジュース」と答えに困る質問も出てきます。それでも最後に「自分の ベッドで ねむりたい？」と聞かれて、ほっとひと安心してページを閉じることができます。

おひさまだより82号の「ちいさなおともだち」をご覧ください。この絵本のたのしさが伝わりますよ。

小さなおともだち

いつも そばに

一歳のHKくんはパパに抱っこされ、ご機嫌な様子です。HKくんはいつも大きな黒いTシャツを握っています。

大好きなパパとママの匂いがついていて、手触りがよいそうです。きっといつでもパパとママがそばにいると思えるのでしょうね。

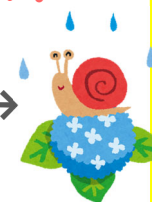
今日は朝五時半に起きたので、眠くて午前寝に入りそうなタイミングでしたが、病室に来ていた大人たちと、にこにこしながらハイタッチを何度もくり返してくれました。



しりとり遊び

梅雨なので「雨」から始めます。○に字を入れてください。

あめ → め○か → か○つ○り →
り○ → すい○ → かみ○り →
り○ご → ご○ → まんと○ひ →
ひ○こ → コイン



(「ん」がついたら おしまい！)

季節のわらべうた

あめのなから
きんたさんと
ぎんたさんが
めーるよ めだー！



“いないいないばあつー”遊びの一つです。雨のしずくの光を見て、「雨の中に金たさんと銀たさんが見えるよ」と歌います。なんと美しい自然のとらえ方でしょう。あめのなから「めだー！」で顔を出します。赤ちやんのうれしい笑顔がいつばい生まれますよ。

